

福岡市交通局 「電子契約」事業者説明資料

令和8年8月更新
福岡市交通局総務課

電子契約について



目次

- 1 会社紹介
- 2 電子契約とは
- 3 電子契約の流れ
 - (1)準備
 - (2)締結
- 4 文書の保管・ダウンロード方法
- 5 電子署名の確認方法
- 6 困ったときは

1 会社紹介



GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

本社所在地	東京都渋谷区桜丘町26- 1 セルリアンタワー
事業内容	クラウドホスティング及びセキュリティサービスを中核とした 各種インターネットソリューションの開発・運用
代表者	青山 満
設立	1993年12月
資本金	9億1,690万円（2019年12月）
従業員数	社員932名（2019年12月）
株式	東京証券取引所プライム市場（証券コード：3788）
加盟団体（抜粋）	日本ネットワークセキュリティ協会 トラストサービス推進フォーラム デジタルトラスト協議会



クラウド・ホスティング、セキュリティ事業をはじめ、
幅広いラインナップでお客様のビジネスを支えています。

クラウド・ホスティング事業

- ・ 販売実績24年
- ・ ITインフラ提供実績 国内最大級11万社以上

セキュリティ・電子認証事業

- ・ 電子証明書発行実績累計 2,500万枚以上
- ・ SSLサーバ証明書発行実績 440万枚以上
- ・ 国内シェアNo.1 / 海外シェアNo.3



2 電子契約とは



電子契約の主なメリット

1

締結コストを削減

2

締結手順の高速化

3

ガバナンス
(内部統制) 強化

	紙の契約	電子契約
形式	紙の書面	電子データ (PDF)
押印	印鑑 or サイン	電子署名
送付	送付・持参	インターネット
保管	書棚	サーバー
印紙	必要	不要
証拠力	あり	あり

契約は「当事者の意思の合致」で成立

契約書に記名押印または、契約内容を記録した電磁的記録に電子署名を講じなければ契約は確定しない。（地方自治法234条第5項）

本人の押印があれば、本人の意思と推定される

私文書は、本人又はその代理人の署名又は押印があるときは、真正に成立したものと推定する。（民事訴訟法228条第4項）

令和2年
5月12日
政府見解

- ①本人による電子署名ではないので、3条推定効は働かない。②但し、**締結までのプロセスを示せば**3条推定効は発生する。

令和2年
7月17日
政府見解

- 利用者の指示に基づき、**一定の要件を満たす場合は**電子署名と評価し得る（2条署名）

令和2年
9月4日
政府見解

- 2条署名に該当かつ、2要素認証によって本人以外がなりすますることができない**固有性を有する場合**、3条所定の推定効が発生する



令和2年11月17日
デジタルガバメントWG

第3条Q & Aでは、第3条に規定する電子署名に該当する要件として、**同一性の確認（いわゆる利用者の身元確認）は求めている。**

しかしながら、実際の裁判において電子署名法第3条の推定効が認められるためには、**身元確認は手段の1つ**として考えられる。

どの程度の身元確認を行うかは締結する**契約の重要性の程度等を考慮して**決められるべきものと考えられる。

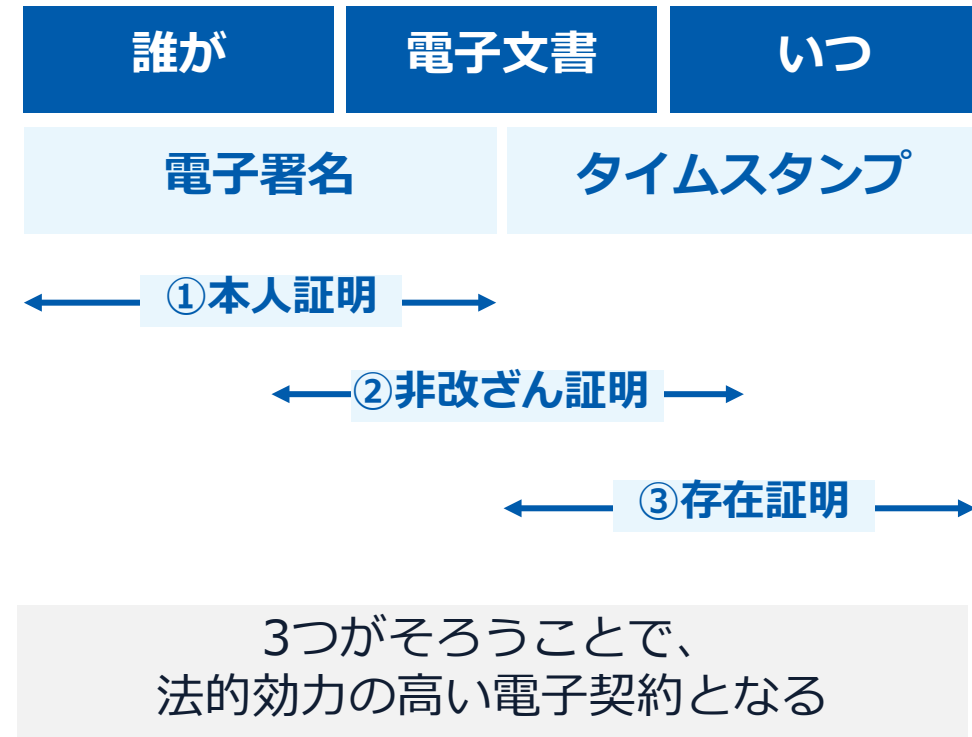
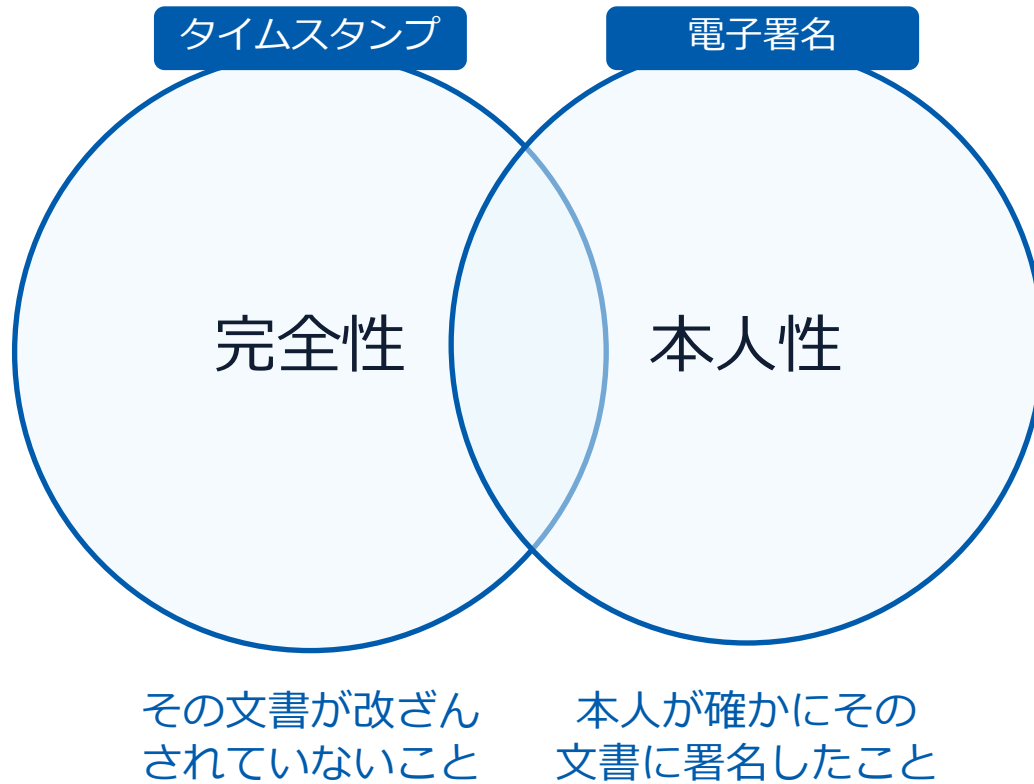
電子においても判子の世界と同様の判断がくだされた（3条推定効を認める）

[令和2年5月12日見解]論点に対する回答
<https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/meeting/wg/seicho/20200512/200512seicho04.pdf>

[令和2年7月17日見解]利用者の指示に基づきサービス提供者事業者自身の署名鍵により暗号化等を行う電子契約サービスに関するQ & A
<http://www.moj.go.jp/content/001323974.pdf>

[令和2年9月4日見解]利用者の指示に基づきサービス提供者事業者自身の署名鍵により暗号化等を行う電子契約サービスに関するQ & A（電子署名法第3条関係）
https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/denshishomei3_qa.pdf

[令和2年11月17日デジタルガバメントWG]
<https://www8.cao.go.jp/kisei-kaikaku/kisei/meeting/wg/digital/20201117/201117digital06.pdf>



国税関係書類の電磁的記録の保存については、同7条の要件に従う必要があります。
結論、GMOサインは電子帳簿保存法に標準対応しております。

電子帳簿保存法第7条の要件	GMOサインの対応状況
① 措置 認定タイムスタンプの押印 及び 記録保存者の情報を確認できるようにすること（規則8条1項1号）又は 正当な理由のない訂正・削除の防止に関する事務処理規程の運用・備付（同2号）	日本データ通信協会の認定タイムスタンプの押印 認証事業者発行の電子証明書による電子署名による情報確認
② 場所 国税に関する法律が定める「保存場所」（規則8条1項） ※電磁的記録が「保存場所」外のサーバーにある場合であっても、ディスプレイに出力できれば「保存場所」に保存されているものと取り扱われます。	システムから電子契約をディスプレイに出力
③ 期間 国税に関する法律が定める「期間」（規則8条1項）	法人事業者の場合、7年間 （欠損金の繰越控除をする場合は最長で10年間）
④ 保存 1) 見読性の確保（規則3条1項4号） 2) システム概要書類の備付（規則3条1項3号イ） 3) 検索機能（規則3条1項5号）	1) ディスプレイ上・書面上で出力が可能 2) サービスサイト上に掲載 3) 文書名、契約相手、期間、金額等により検索が可能

参考

（国税庁）電子帳簿保存法について <https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/>

スキャナ保存

①承認制度の廃止

- ・ 3カ月前の事前申請が廃止
- ・ 電帳法に対応した会計システム、スキャナ等で速やかに電子保存が可能

②タイムスタンプ要件の緩和

- ・ スキャンニング時の受領者署名が不要
- ・ タイムスタンプ付与期間が3日→約2カ月以内に變更
- ・ 電子データの修正・削除をしたことをログに残せるシステムの場合、タイムスタンプ不要

電子取引

③検索要件の緩和

- ・ 検索要件が「取引年月日・取引金額・取引先」のみに
 - ・ 範囲指定、項目の組み合わせの設定機能が不要
- ※国税庁の要求による電子データのダウンロードに応じる場合

④電子取引データの電子保存義務化

- ・ 電子取引データの紙での保存は不可
- ・ 改正以降、電子保存が義務化

参考

（国税庁）電子帳簿保存法について <https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/>

印紙税法第2条は、課税対象となる「**文書**には、…**印紙税を課する。**」と規定しています。

この「文書」に電子契約が該当するかが問題となりますが

内閣総理大臣による答弁および国税庁への照会への回答において

電子文書には印紙税が課税されないと明言されています。

※内閣参質162第9号 平成17年3月15日

<http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/syuisyo/162/touh/t162009.htm>

「事務処理の機械化や電子商取引の進展等により、これまで専ら文書により作成されてきたものが電磁的記録により作成されるいわゆるペーパーレス化が進展しつつあるが、**文書課税であるにおいては、電磁的記録により作成されたものについて課税されない**」

※国税庁ウェブサイト 照会事項への回答

https://www.nta.go.jp/about/organization/fukuoka/bunshokaito/inshi_sonota/081024/02.htm

「注文請書の現物の交付がなされない以上、たとえ**注文請書を電磁的記録に変換した媒体**を電子メールで送信したとしても、ファクシミリ通信により送信したものと同様に、課税文書を作成したことにはならないから、**印紙税の課税原因は発生しない**」

電子契約システムでメール認証などを行い サービス事業者の電子証明書で署名



受注者はインターネット環境と電子メールアドレスがあれば利用可能。費用負担もありません。

5つのポイント



身元確認済み電子証明書

国内シェアNo.1の電子認証局と連携

全世界で2500万枚の発行実績がある証明書発行システムと直接連携。国際的な審査基準（WebTrust）を満たす電子認証局を子会社にもつ当社だからこそ実現できる信頼性を提供します。



Adobe Approved Trust List

Adobe認定のルート証明書を採用

Adobe社より要求される厳格な技術要件を満たす信頼性の高いルート証明書を使用。Adobe Readerでも簡単に電子署名の有効性を検証でき、締結相手方にも安心いただけます。



税務対応も安心

電子帳簿保存法に標準対応

税法上で要求される検索機能や見読性を標準実装。締結済みの電子契約を紙に印刷することなくそのまま長期保存が可能。



タイムスタンプ

認定タイムスタンプを 標準付与／各種法令にも適合

セイコーソリューションズ社の認定タイムスタンプを標準付与。時刻保証とともに非改ざん性も担保。e-文書法や電子帳簿保存法などの各種法令にも対応。



立会人型電子署名に対応

費用の負担無しで締結が可能

電子契約事業者名義の電子証明書を利用して署名を行うので相手方の費用負担がありません。また、メール認証だからスピーディに契約締結。

安全性



WAF (Web Application Firewall)

不正な攻撃からシステムを保護



セキュリティ診断

外部のセキュリティ専門業者による
ぜい弱性診断を定期的を実施



専用環境(HSM)で署名鍵保管

すべての署名鍵は、堅牢な環境で
生成・保管し、不正利用を防止



ファイル暗号化

1つ1つの契約データごとに
個別の暗号化を実施し安全に保管



通信の暗号化

SSLにより通信を暗号化し
盗み見や改ざんを防止



データバックアップ

すべての契約データを毎日バックアップ
日次でバックアップしているほか
月次・年次でもバックアップを実施

信憑性



WebTrustの厳格な審査をクリア

システムで使用する電子証明書は
国際的な電子商取引保証基準に準拠



セキュリティ基準 ISMS取得済

情報セキュリティマネジメントシステム
ISO/IEC 27001:2013・JIS Q 27001:2014

内部統制



操作ログ管理機能

契約文書の閲覧やダウンロードなど
各種操作を保存しており追跡が可能



多要素認証・IP制限・SSO

ワンタイムパスワードなど、高度な認証方法に
より社外からの業務外のアクセスや
情報漏洩対策も万全

サポート



連絡窓口

電話・メール・ウェブフォーム
ウェブ会議システム・ウェブチャット

3 電子契約の流れ



(1) 電子契約の対象となる契約

令和8年9月1日以降に交通局総務課が公告・指名・見積依頼を行う一部の工事・製造

福岡市交通局の電子契約について

- ・一般競争入札：鉄道車両の製造（予定価格WTO基準額以上）
- ・制限付一般競争入札：一般土木A・B・C、建築A・B・C、電気A・B、ほ装A、造園A・B、その他（予定価格1,800万円以上）
- ・指名競争入札：建築D、電気C、管C、防水、電気通信、機械、金属製建具、その他建具等
- ・特命随意契約：すべての業種（予定価格1億円以上）

※上記案件については、原則、電子契約といたします。

書面での契約事務との変更点

事後審査書類の提出時または落札者決定後に、「電子契約サービス利用申請書」「建設リサイクル法に基づく解体工事に要する費用等（必要な場合のみ）」の提出が必要になります。

- ・ 電子署名を行う者の役職氏名、利用するメールアドレス等を申請書に記入し、提出してください。（次のページ詳細記述）

電子契約サービス利用申請書について

電子契約サービス利用申請書

契 約 件 名	
---------	--

電子契約サービスを利用しますので、「3 注意事項」を了承のうえ、下記のとおり電子署名を行う者等を提出します。

1 電子署名を行う者及び電子契約の認証に利用するメールアドレス

氏 名	
メー ル ア ド レ ス	

2 担当者

氏 名	
電 話 番 号	

3 注意事項

- ・上記1に記載されているメールアドレスに電子契約の署名依頼が届きます。
- ・電子署名は上記1に記載されている方が行ってください。
- ・電子署名をするために必要なアクセスコードは上記1又は2に記載の方に電話でお知らせします。上記1及び2に記載の方以外にはお知らせできません。
- ・紙の契約書は作成しません。契約締結後の電子契約のデータを必ず保管してください。

福岡市交通事業管理者 宛

令和 年 月 日

所 在 地	
商 号 又 は 名 称	
代 表 者 ま た は 年 間 受 任 者 の 役 職 ・ 氏 名	

※「年間受任者」とは、本市に登録されている、代表者が福岡市との取引を行わせる者として指定した代理人（支店長、営業所長等）のことを指します。

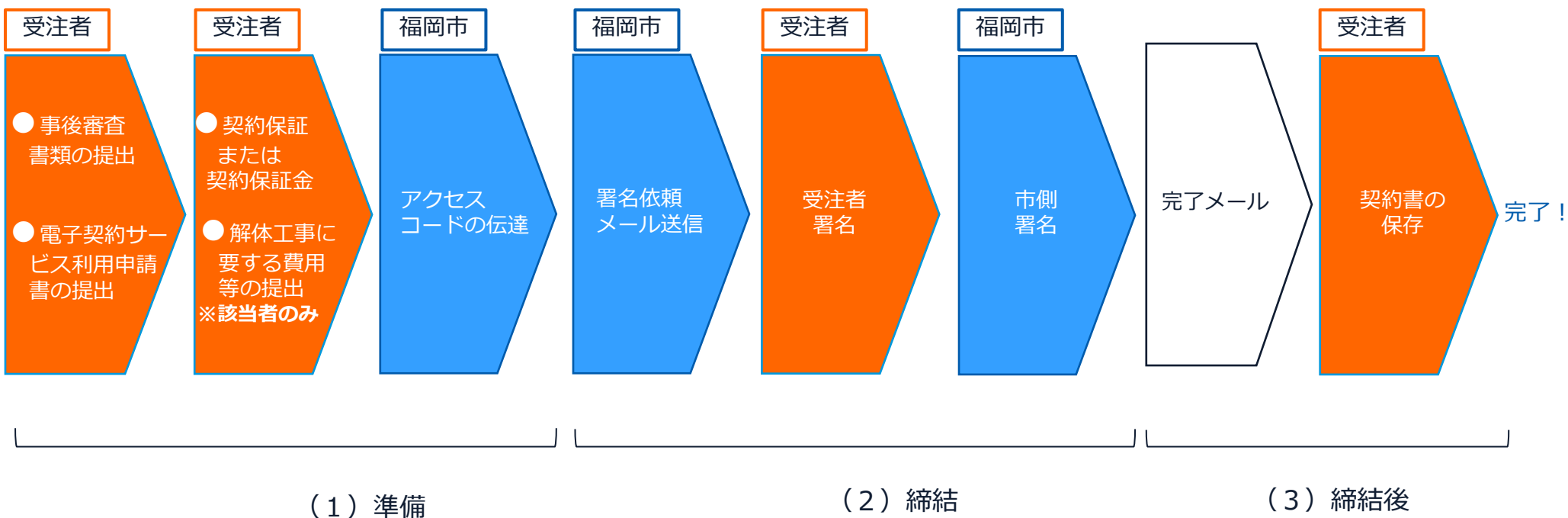
「電子契約サービス利用申請書」の提出について

- ・電子契約はメールでのやり取りになるため、契約相手方のメールアドレスを確認する必要があります。
- ・「1 電子署名を行う者及び電子契約の認証に利用するメールアドレス」の欄に記載されている方が、電子署名を行う者が署名者となります。
- ・「1 電子署名を行う者及び電子契約の認証に利用するメールアドレス」の欄には、電子契約を締結する権限のある方のメールアドレスを必ず記入してください。

【提出方法】

事後審査書類とあわせてメールにて提出

電子契約の流れ（制限付一般競争入札方式の場合）





(1) 準備

事前に準備していただくもの

インターネット環境に接続可能なスマートフォン・
PC・タブレットがあればOK



※アプリのダウンロードや設定等は必要ありません



(2) 締結

（１）受注者に署名依頼メールが届きます

メール件名「福岡市交通局総務課より▲▲▲（封筒名）への署名依頼が届いています」

メール差出元「電子印鑑GMOサイン <noreply@gmosign.com>」

操作手順

- 1 メール内の電子署名URLをクリックします
- 2 アクセスコードを入力します
- 3 ブラウザ上に、文書の内容が表示されます

アクセスコードについて

無関係な第三者による文書の閲覧を防止するためアクセスコード入力画面が表示されます。

The screenshot shows a web interface titled "アクセスコード入力" (Access Code Input). Below the title is a note: "アクセスコードがご不明な場合は、相手先までご連絡ください。" (If you are unsure of the access code, please contact the counterparty). There are two main elements highlighted with red boxes and numbered callouts: 1. A text input field labeled "アクセスコード" (Access Code) with a toggle icon on the right. 2. A blue button labeled "次へ" (Next).

操作手順

- 1 アクセスコードを入力します
- 2 【次へ】 ボタンをクリックします

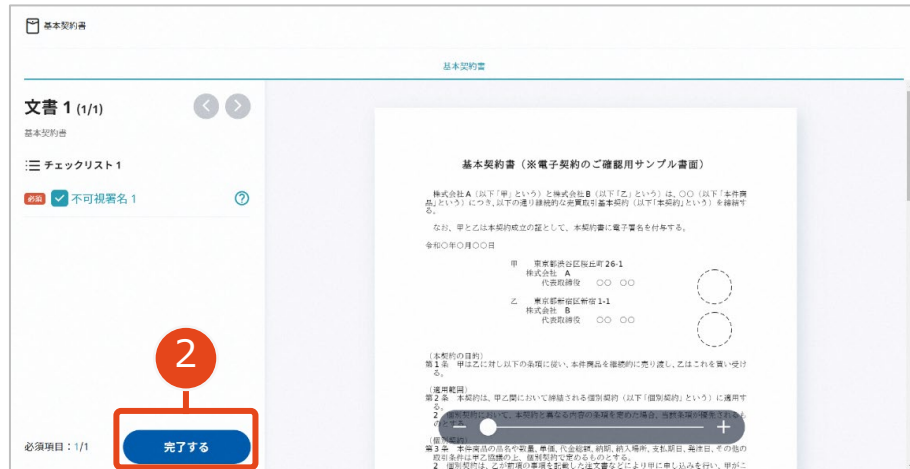
アクセスコードの確認方法

アクセスコードは署名依頼メールには記載されていないので、市の担当者より電話で連絡があります。本人確認の真正性確保のため電子契約サービス利用申請書に記載の「電子署名を行う者」または「担当者」以外には伝達できません。

(2) 文書を確認します

操作手順

- 1 文書内容を確認します
- 2 内容に問題が無ければ、「完了」をクリック
- 3 【完了する】をクリックするとメッセージが表示されますので、問題なければ【署名手続きを完了する】をクリックして署名完了です



複数の文書がある場合、文書表示枠の上部のタブをクリックすることで文書を選択することが可能です



(4) 署名済文書の案内が届きます

受注者、発注者双方の署名完了後、
電子署名完了のお知らせがメールが届きます。

メール件名「電子署名完了のお知らせ」

メール差出元「電子印鑑GMOサイン <noreply@gmosign.com>」

★事業者側の署名済文書ダウンロード有効期限は14日間になります。

4 文書の保管・ダウンロード方法

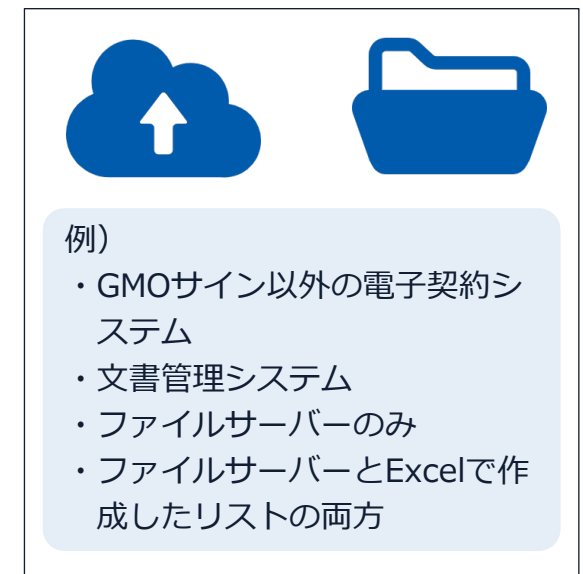


GMOサインのアカウントを作成しない場合

★原則、電子帳簿保存法に遵守する形で保管が必要になります。

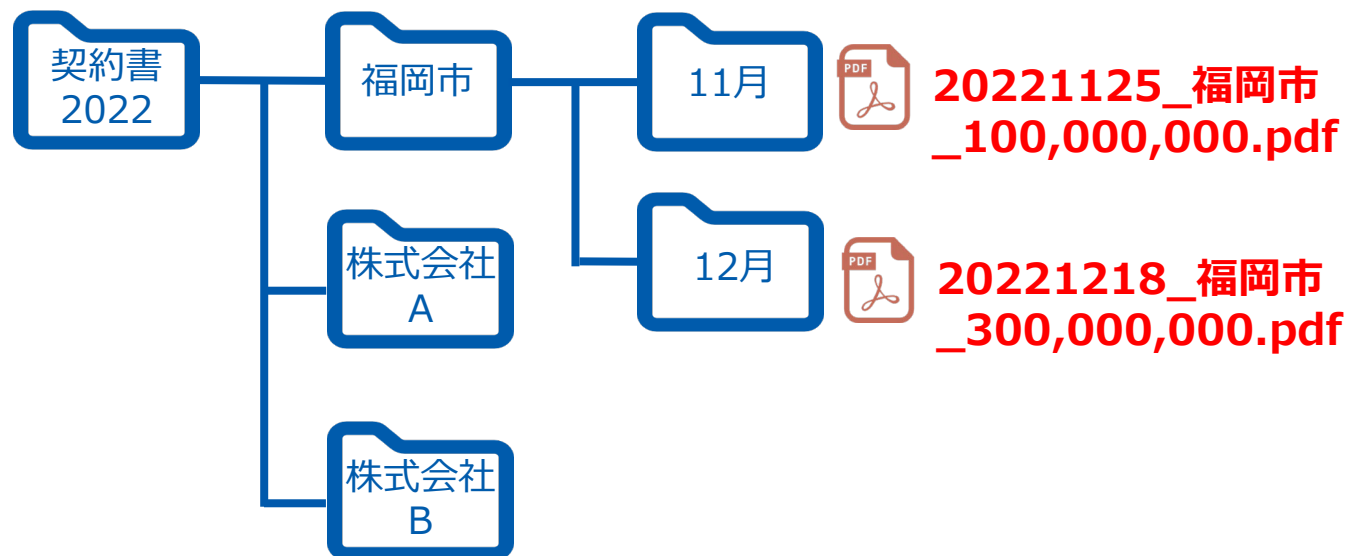
★事業者側の署名済文書ダウンロード有効期限は署名完了メール受信後14日間になります。

[電子署名完了のお知らせ]メールの[ダウンロード]をクリックします。
その後、ダウンロードしたPDFファイルを自社のファイルサーバーやエクセルを利用して管理。 ※詳しくは次のスライドに記載しております。



例) パターン1

自社ファイルサーバー内でフォルダ分けをしてPDFを保管



1 請求書データ（PDF）のファイル名に、規則性をもって内容を表示する。

例) 2022年（令和4年）10月31日に株式会社〇〇から受領した110,000円の請求書や契約書

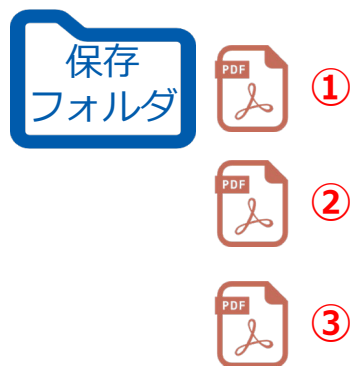
⇒「20221031_株式会社〇〇_110,000」

2 「取引の相手先」や「各月」など任意のフォルダに格納して保存する。

3 税務調査の際に、税務職員からダウンロードの求めがあった場合には、上記のデータについて提出してください。

例) パターン2

Excel等で「日付／取引先／金額」を記入してリスト（索引簿）を作成しておく

[illegible]

Excel索引簿

PDFファイル名は①、②、・・・
と通し番号に変更し、フォルダ
に保存

フォルダに保存したPDFファイルの「日付/取引先/金額」を索引簿に記載

- 1 ファイル名には①、②、・・・と通し番号を入力する。
- 2 エクセル等の表計算ソフトにより、取引データに係る取引年月日その他の日付、取引金額、取引先の情報を入力して一覧表を作成し、当該エクセル等の機能により、入力された項目間で範囲指定、二以上の任意の記録項目を組み合わせて条件設定をすることを可能にしておく。
- 3 税務調査の際に、税務職員からダウンロードの求めがあった場合に、上記データを提出できるようにしておく。

参考：国税庁「電子帳簿保存法一問一答」【電子取引関係】（問12、問33）

GMOサインのアカウントをお持ちでない場合

※署名完了後の画面から無料アカウントを作成する場合

①署名完了時の画面にある[無料でGMOサインを利用する]をクリックします。

手続きが完了しました

署名完了のお知らせメールをお送りします。お知らせメールより、署名が完了した文書をご確認いただけます。

署名した文書を保管できます
GMOサインアカウントを登録すると、署名した文書をGMOサインで保管できます。



文書への電子署名
を依頼する



全ての文書を電子
で保存・管理



アプリでどこでも
署名可能

メールアドレス

必須 氏名

任意 会社名

以下のボタンを押下した場合、利用約款およびプライバシーポリシーに
同意したものとみなし登録します。

無料でGMOサインを利用する

・メールアドレス、氏名、会社名はご署名時の情報が記入されています。

・[無料でGMOサインを利用する]ボタンをクリックすると、「アカウント発行のお知らせ」のメールが届きます。

② [アカウント発行のお知らせ]メールを確認し、ログインします。



1. 「アカウント発行のお知らせ」のメールを確認します。
2. [ログイン]ボタンをクリックし、ログインID（メールアドレス）と仮パスワードでログインします。
3. 新しいパスワードを2回入力します。※パスワードのルール
4. [送信]ボタンをクリックします。
5. パスワード変更完了画面が表示されます。

※ログイン画面をお気に入り(ブックマーク)しておくことをお勧めします
GMOサインログイン: <https://secure.gmosign.com/login/>

GMOサイン

パスワードの変更

パスワードは、半角英数及び記号(# \$ - = ! @ _)のうち2種類以上の組み合わせた8文字以上45字以下で設定してください。

新しいパスワード
.....

新しいパスワード(確認)
.....

送信



③本パスワードでログインし、文書が保管されていることを確認します。



GMOサイン

メールアドレスまたはログインID
[入力欄]

パスワード パスワードをお忘れの場合
[入力欄]

Sign in

このサイトはグローバルサインにより認証されています。
SSL対応ページからの情報送信は暗号化により保護されます。

グローバルサイン 認証サイト
GlobalSign - GCMO

1. GMOサインの管理画面にログインします。
<https://secure.gmosign.com/login/>
2. 「文書管理」をクリックすると文書が保管されていることが確認できます。



GMOサイン

ご利用中のプラン：お試しフリープラン

利用パネル [ユーザー名]

契約を締結

TOP

文書管理

一括送信履歴

テンプレート管理

下書き一覧

文書一覧

文書一覧表示 封筒一覧表示

フリーワード検索

フォルダ管理 その他のメニュー

No	署名ステータス	文書名	契約/取引日	相手方	契約満了日
[ID]	署名完了	基本契約書			

④ 文書右側の[PDFダウンロード]アイコンにカーソルを合わせるとダウンロードメニューが表示されますので、対象メニューをクリックしてダウンロードします。



GMOサインに保管されている場合のダウンロード期限はございません。

GMOSサインのアカウントをお持ちの場合

※GMOSサインをご利用中の方※

①GMOサインにログインし、左側メニューの[文書管理]をクリックします。

The screenshot illustrates the process of logging into the GMO Sign system and navigating to the document management section. On the left, the login page is shown with fields for 'メールアドレスまたはログインID' (Email address or login ID) and 'パスワード' (Password), along with a 'Sign in' button. A blue arrow indicates the transition to the dashboard on the right. The dashboard displays the 'GMOサイン' logo, the current plan ('ご利用中のプラン: お試しフリープラン'), and a navigation sidebar. The '文書管理' (Document Management) option is highlighted in the sidebar. The main dashboard area includes several charts: '署名ステータス' (Signature Status) showing counts for '承認待ち' (0), '自社署名待ち' (7), and '送信先署名待ち' (0); '送信数' (Number of transmissions) showing a line graph for August, September, and October; and '文書保管数' (Number of documents stored) showing a bar chart for the same months. A table at the bottom lists documents with columns for 'No', '署名ステータス', '文書名', '契約/取引日', '相手方', and '契約満了日'.

No	署名ステータス	文書名	契約/取引日	相手方	契約満了日

②対象文書右側の[PDFダウンロード]アイコンにカーソルを合わせるとダウンロードメニューが表示されますので、対象メニューをクリックしてダウンロードします。



GMOサインに保管されている場合のダウンロード期限はございません。

※文書一覧に対象の文書がない場合※

文書自動保管機能がオフになっていて自動保管がされていないため、署名完了メール受信後30日以内に手動で文書保管を行います。

※文書一覧に対象の文書がなかった場合※

**[電子署名完了のお知らせ]メールの[ダウンロード]をクリックし、次に[電子印鑑
GMOサインで保管] をクリックしてGMOサインにログインします。**



※文書一覧に対象の文書がなかった場合※

[保管しました。管理番号：xxxx]と表示されたらGMOサイン内への保管は完了です。



文書右側の[PDFダウンロード]アイコンにカーソルを合わせるとダウンロードメニューが表示されますので、対象メニューをクリックしてダウンロードします。

※GMOサインに保管されている場合のダウンロード期限はございません。

5 電子署名の確認方法

電子署名の確認方法①

【ダウンロードしたPDF上で確認

○Adobe Acrobat Readerの署名パネルで「電子署名情報」と「タイムスタンプ情報」を確認できます。

【署名パネル】 署名パネルボタンを押すと表示されます。

署名済みであり、すべての署名が有効です。

署名

すべてを検証

バージョン 1: GMO Sign Dept. により署名済み

署名は有効です:

信頼ソース取得元: Adobe Approved Trust List (AATL)

文書は、この署名が適用されてから変更されていません

署名者の ID は有効です

埋め込みタイムスタンプが署名に含まれています。

署名は LTV 対応です

▼ 署名の詳細

理由: 氏名 様 メールアドレス が2021-10-07 09:25:23 +09:00 JSTに承認しました

署名の場所: 日本

証明書の詳細...

最終チェック日時: 2021.10.07 09:25:55 +09'00'

フィールド: FIELD_2336416_0 (不可視署名)

このバージョンを表示

> バージョン 2: SEIKO Timestamp Service, Accredited A2W03-008 により署名済み

Adobe Acrobat Readerの「署名パネル」ボタンをクリックして、「署名パネル」を開きます。

すべての署名が有効です。

署名パネル

署名パネルボタン

契約書(原本)

工期は次のとおりとする。

着手 : 契約成立の日又は工事許可日から30日以内

完成 : 着手の日から 日以内

引渡し: 完成の日から 日以内

第3条(代金)

請負代金は金 円とし、乙は甲に対し次のように支払う。

契約成立時 金 円

引渡しの日 金 円

第4条(注文者の負担)

建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。

2 契約期間内に予期することのできない法令の制定若しくは改廃又は経済事情の激変等によって、追加の費用又は原材料費が変動した場合の費用は甲が負担するものとする。

ただし、乙が代金支払期日を遅延した事によって生じた価格変動分は乙が負担するものとします。

第6条(危険負担)

天災その他自然的又は人為的な事象であって、発注者又は受注者のいずれにもその責めを備することのできない事由によって生じた損害はこの負担とする。

電子署名の確認方法②

【GMOサインの「文書管理内」プレビューで確認】

OGMOサインの「文書管理」内の【プレビュー】表示時に署名者の情報が確認できます。

管理番号 |

Signing
Time

署名者情報

に承認しました

署名者情報

に承認しま
した

署名者の氏名やメールアドレス、
作業日時が記録されています

業務委託

株式会社○○○(以下甲という)と △△△株式会
社を締結する。

第1条 甲は乙に対し、次条に定める業務を委託

第2条 本契約に基づく委託業務の範囲は次の
る。

1. 甲の運営する店舗「 」の管理
2. 機器の点検メンテナンス
3. 「 」に係る販売促進業務

第3条 甲は乙に対し、委託料として月額

第4条 乙が業務の遂行のため、その他の費用

電子署名の確認方法③

【契約締結証明書で確認】

- プリントアウトした場合、当証明書を添付頂く事でPDFファイルを開く事なく情報確認が可能となります。
- 電子署名済みであることの対外的な証明としても利用できます。
- 契約締結した書類に関しては、左下に紐づけするIDが表示されます。

GMOサイン

電子契約締結証明書

文書名

経営委任契約書_001

管理番号

0000015

文書作成者

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

文書作成者メールアドレス

締結証明書ID

7dfd11d5126db4c1699470984eec8b02

操作日時	署名方法	署名者情報
2020/07/31 20:09(JST)	実印タイプ	CN GMO 太郎 O GMOクラウド株式会社 OU ソリューション事業部 L 渋谷区 S 東京都 C JP
2020/07/31 20:09(JST)	契約印タイプ	GMOクラウド株式会社 GMO 次郎 gmo-jirou@gmocloud.com
2020/07/31 20:09(JST)	契約印タイプ	GMO 花子 09012345678

署名済みであり、すべての署名が有効です。

署名パネル

工期は次のとおりとする。
着手 : 契約成立の日又は工事許可日から30日以内
完成 : 着手の日から 日以内
引渡し : 完成の日から 日以内
第3条(代金)
請負代金は金 円とし、乙は甲に対し次のように支払う。
契約成立時 金 円
引渡しの日 金 円
第4条(注文者の負担)
建築に要する費用、材料、労力は甲が負担する。
契約書(原本)
は、甲の工事追加・変更工事がない限り、この場合の工期や代金の変更に
ついては別途合意書を作成するものとする。
2 契約期間内に予期することのできない法令の制定若しくは改廃又は経済事情の激変等
によって、追加の費用又は原材料費が変動した場合の費用は甲が負担するものとする。
ただし、乙が代金支払期日を遅延した事によって生じた価格変動分は乙が負担するものと
します。
第6条(危険負担)
天災その他自然的又は人為的な事象であって、発注者又は受注者のいずれにもその責めを
帰することのできない事由によって生じた損害は乙の負担とする。

契約締結証明書ID と一致します

7dfd11d5126db4c1699470984eec8b02

6 困ったときは

お気軽にお問い合わせください

<お問い合わせ先> 電子印鑑GMOサイン 運営事務局

電話番号	03-6415-7444 (受付時間 平日10:00-18:00)
メールアドレス	support@cs.gmosign.com
問合せフォーム	https://www.gmosign.com/form/
ヘルプセンター	https://helpcenter.gmosign.com/hc/ja

GMOサイン

検索